

入場無料!!

申込不要・どなたでも

日本大学危機管理学部創設10周年記念

三茶祭・一般公開シンポジウム

富士山って、本当に噴火するの？ —そのとき何が起こる？ 私たちはどう備える？—

日 時 : 10月17日(土) 15時00分～16時30分
開場(14時40分から)

開催会場 : 日本大学三軒茶屋キャンパス 6階フォーラム

主 催 : 日本大学危機管理学部

三茶祭(10月17日・18日)同時開催 — 学園祭のついでに、どうぞ

第1部 基調講演

富士山が噴火したら、何が起こるのか
—想定される事態と国・地域・住民の備え—
講演者: 藤井敏嗣氏 (山梨県富士山科学研究所 所長)



元 火山噴火予知連絡会 会長 (2003～2017年)

東京大学名誉教授

富士山ハザードマップ検討委員会 委員

著書『富士山噴火 その日に備える』

第2部 パネルディスカッション

富士山噴火に備える研究の最前線

パネリスト: 小園誠史氏 (防災科学技術研究所 主任研究員)、

吉本充宏氏 (山梨県富士山科学研究所 研究部長)、他

コーディネーター: 秦康範氏 (日本大学危機管理学部 教授)



Volcanic hazard research and
Leadership in Education and
human resource Development